

【SF03/07/09】チェア 共通説明書 第3版



この度は、弊社商品をご購入頂き、誠にありがとうございます
でございます。安全にご使用頂くため、事前に本説明書
をよく読んでからご使用ください。

取扱上の注意

❗ 危険

この説明を無視して誤った扱いをすると、人が死亡または
重傷を負う事故が想定される内容を示しています。

- ・梱包材のビニール袋を頭にかぶらないでください。
- ・不当な修理・改造はしないでください。本製品にはガスが充てんされているので、該当部分の分解は絶対にしないでください。

❗ 注意

この説明を無視して誤った扱いをすると、事故やケガ等の
人的傷害、及び物的損傷が想定される内容を示しています。

- ・組み立て、設置を行う際は必ず平らな場所で行ってください。
また床などを傷つけないよう敷物やダンボールなどを敷いてください。
- ・本製品は屋内用です。
- ・直射日光や熱暖房器の風が直接あたらない場所に置いてください。
- ・椅子の上に直接熱いものや濡れたものを置いたりしないでください。
- ・ビニールやガラスなどを長時間椅子の上に放置しないでください。
- ・湿気や水気の多い場所は避け、通気性の良い場所に置いてください。
- ・椅子に座る際、浅く座らないでください。
- ・傾斜角度の大きい場所では使用しないでください。
- ・椅子の上に立ったり、踏み台代わりに使ったり、不安定な姿勢で座ったりしないでください。
- ・肘や背もたれの上に座ったり、乗ったりしないでください。
- ・保護者の目の届かないところで、お子様に使用させないでください。
- ・表示耐荷重を超えた重量を載せないでください。(耐荷重: 本体100kg/フットレスト12kg)
- ・床に傾斜や段差のある、不安定な場所では使用しないでください。
- ・回転機能付きの椅子の場合、下記の点にご注意ください。
 1. 回転金具や上部下部のすき間に指を入れないでください。
 2. 必要以上にゆすったり、回転させたりしないでください。
 3. 周囲に注意して回転させてください。
 4. 金具やキャスターは定期的に点検して、油や鉄粉が出ている場合は清掃してください。
- ・キャスター付きの椅子の場合、下記の点にご注意ください。
 1. キャスターに自分の足を挟まないようご注意ください。
 2. 不用意に椅子に寄りかからないでください。
 3. 床面に傷が付かないようにカーペット等を敷いてご使用ください。
※毛足の長いカーペットは毛を巻き込む可能性がありますので、ご使用はお控えください。
 4. キャスターに手や指を挟まないようご注意ください。
- ・クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコール、灯油などはお手入れに使用しないでください。

※お手入れは薄めた中性洗剤を浸した柔らかい布を固く絞り汚れを落とし、乾いた布で水分をふき取ってください。

※ネジは定期的に点検して、緩んでいるときはしっかり締めてください。

※製品および梱包材を廃棄するときは、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。

※天災などの不可抗力や、お客様の不注意・改造による故障・破損に対する保証は致しかねます。

品質表示

- ・寸法 : (SF03) 幅70.5×奥行72～164×高さ121～128cm
(SF07/09) 幅70.5×奥行72～164×高さ117～123cm
- ・座面高さ : (SF03) 約45～52cm
(SF07/09) 約42～50cm
- ・構造部材 : ポリプロピレン・スチール
- ・表面加工 : 粉体塗装
- ・張り材 : (SF03) 背面: PU、裏面: PVC
(SF07/09) ポリエステル100%
- ・クッション材 : ウレタンフォーム
- ・生産国 : 中国

表示者: タンスのゲン株式会社
〒831-0002 福岡県大川市大字下林310-3

ご注意ください

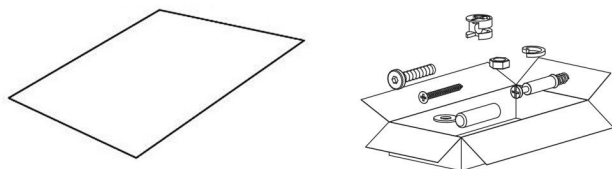
組み立ては実際に使用する場所で、十分なスペースを取り、敷物などを下に敷いた上で行ってください。

※必ず手順どおりに組み立ててください。

手順を守らないと組み立てができなかったり、破損の原因となったりする可能性があります。

※ケガ防止の為、軍手・手袋（けが防止）などをご用意ください。

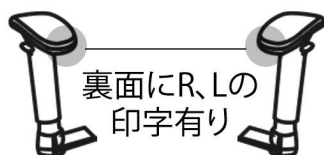
※部品はなくさないようにまとめておき、取り出す際に使う分だけ取り出してください。



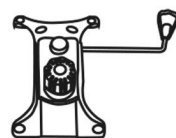
部材一覧

組立前に必ず全ての部品があることをご確認ください。

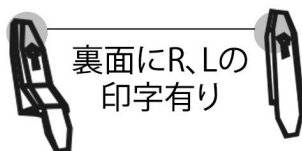
- ① 背面 ② 座面 ③ アーム(R) ④ アーム(L) ⑤ ブラケット ⑥ シリンダー



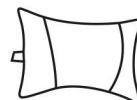
裏面にR、Lの
印字有り



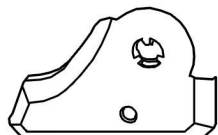
- ⑦ レッグ
フレーム ⑧ キャスター
×5 ⑨ カバー(R) ⑩ カバー(L) ⑪ クッション ⑫ ランバー
サポート



裏面にR、Lの
印字有り



- ⑬ カバー-B
(R) ⑭ カバー-B
(L)



組み立て部品一覧

- ⑮ キャップ×4 ⑯ ネジ×16
(M8*25mm) ⑰ ネジ×4
(M5*8mm) ⑱ 六角レンチ×1



組み立てのポイント

ねじを最初から強く締め過ぎると、他のねじとねじ穴が合わなくなり、組み立てができなくなる場合があります。また、全体のゆがみの原因となる場合があります。

1. 全てのねじを8割程で**仮止め**してください。
2. 最後に全てのねじを強く締め付けてください。

※ねじの締める順番について

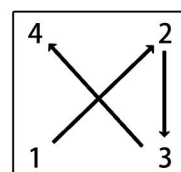
四角型にねじ止めが必要な場合は、最初のねじを任意の場所に
取り付け、その対角の位置に2番目のねじを取り付けてください。

(右図を参照)

×

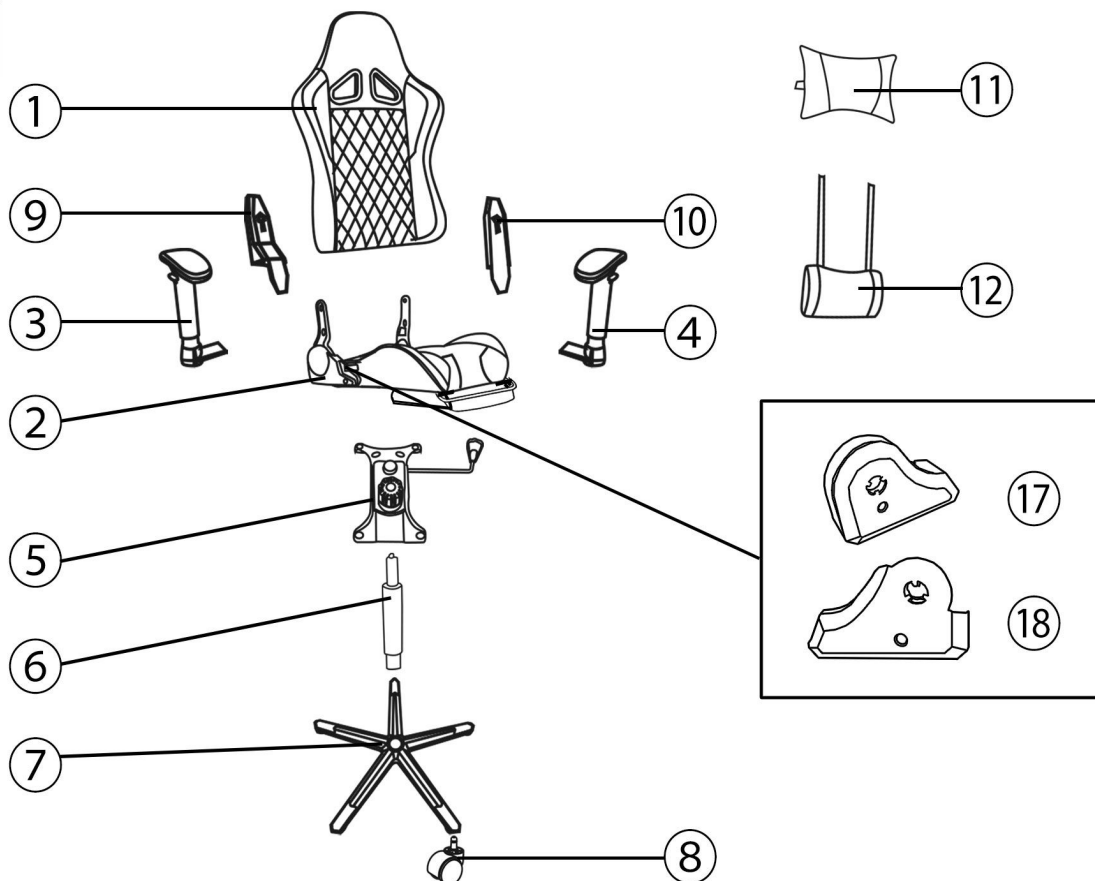


○



組み立て方

全体図



手順 1

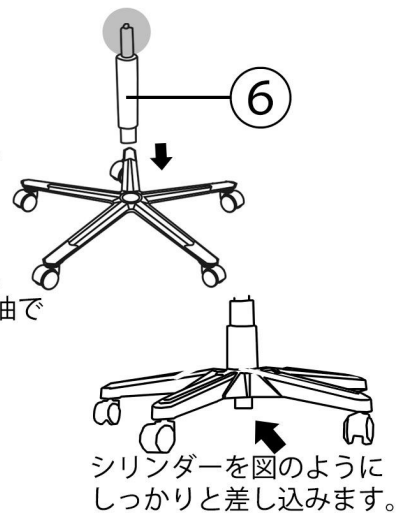
- ⑧キャスターを
⑦レッグフレームに取り付けます。

※入れにくい場合はタオルや
布をキャスターにあてて、
軽く叩いてください。



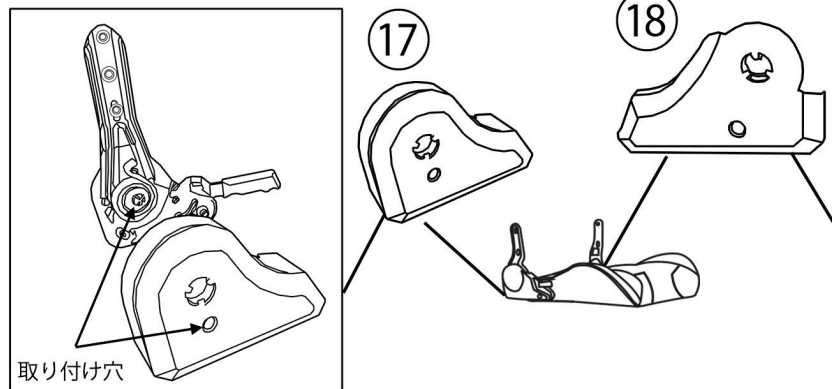
- ⑥シリンダーを
⑦レッグフレームに取り付けます。

※シリンダーの先端に注意
シリンダーの先端には滑りを促進
する為の潤滑油が塗ってあります。
シリンダーを扱う際は先端の潤滑油で
服や手、床などを汚さないように
お気をつけください。

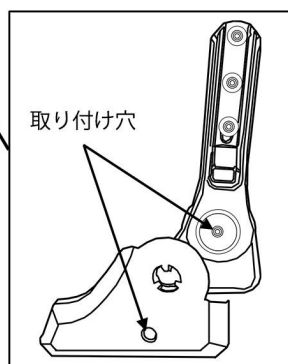


手順 2

- ②座面に⑬⑭カバーBを取り付けます。



用意する付属部品と工具



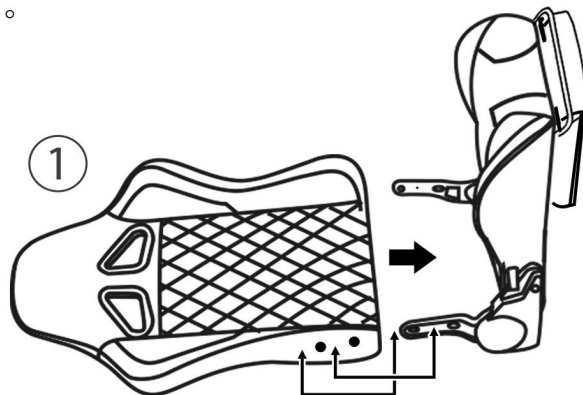
組み立て方

手順3

②座面に①背面を取り付けます。

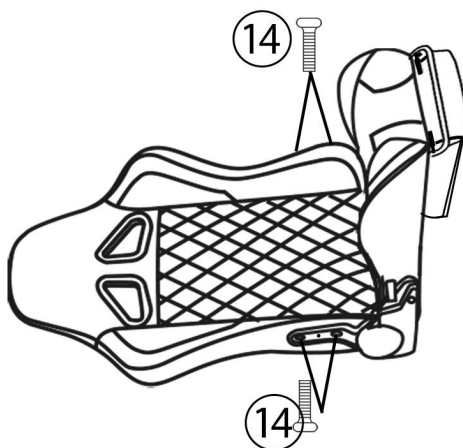
Step1

図のように①背面を寝かせ、
②座面の取り付け金具と
①背面のネジ穴を合わせます。



Step2

ネジ穴を合わせたら、
必ず4か所に仮止めを行い
最後に本締めを行ってください。



用意する付属部品と工具

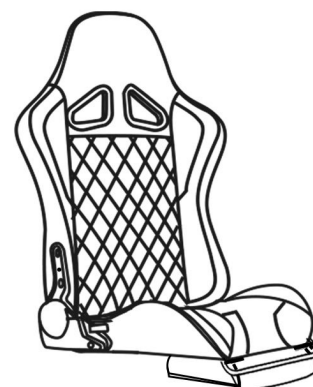
⑭

⑯



ネジ×4

六角レンチ



手順4

⑨カバー (R)、⑩カバー (L) を連結部分に取り付け、
⑬キャップでカバーの穴を塞ぎます。
※カバーには向きの印字があります。
⑨カバーの裏面には「R」
⑩カバーの裏面には「L」
の印字があります。

用意する付属部品と工具

⑬

⑮

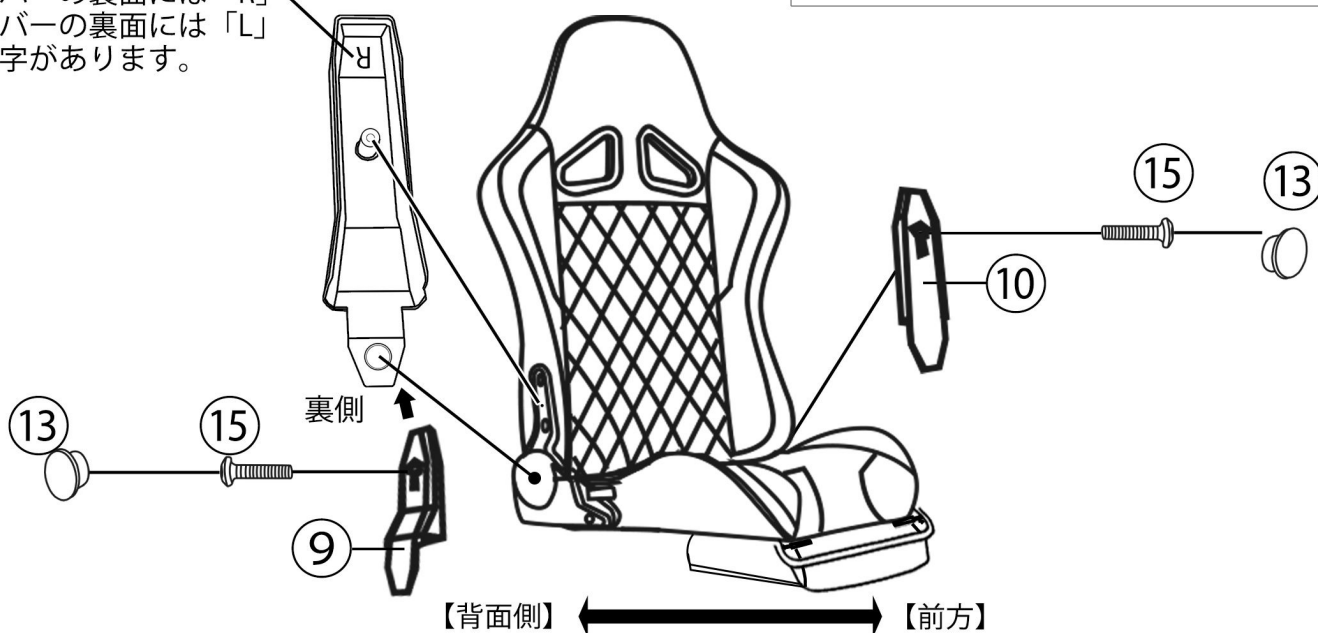
⑯



キャップ×2

ネジ×2

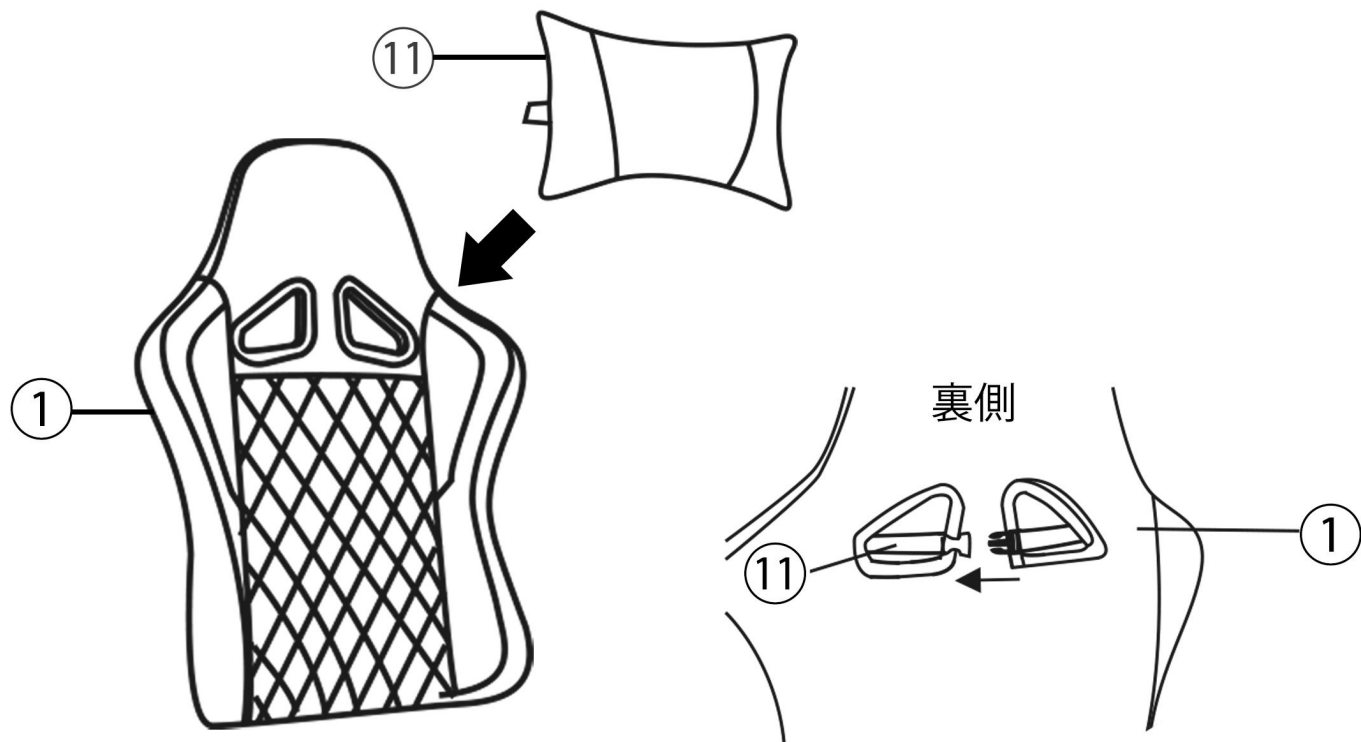
六角レンチ



組み立て方

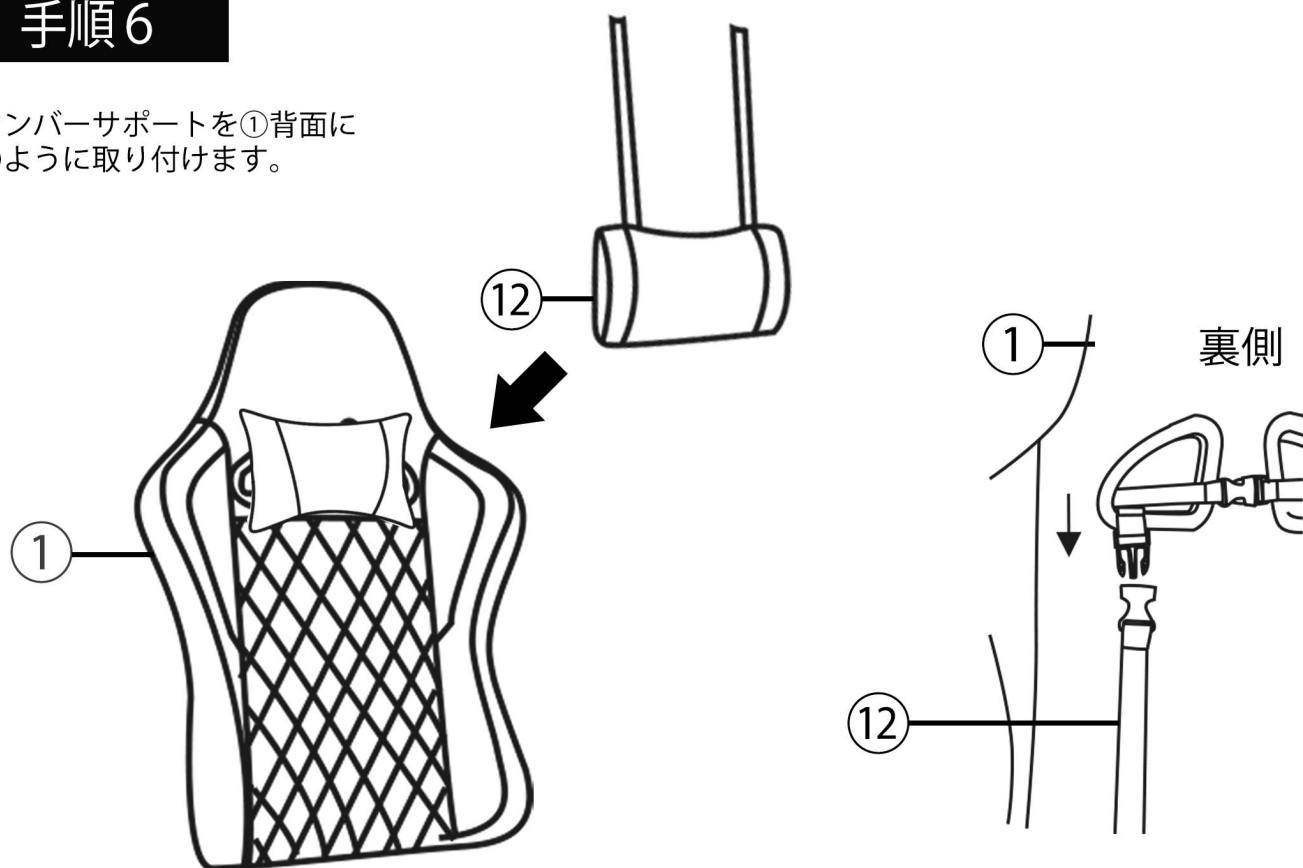
手順5

①背面に⑪クッションを
図のように取り付けます。



手順6

⑫ランバーサポートを①背面に
図のように取り付けます。



組み立て方

手順7

②座面に③アーム（R）、④アーム（L）を取り付けます。



用意する付属部品と工具

⑭

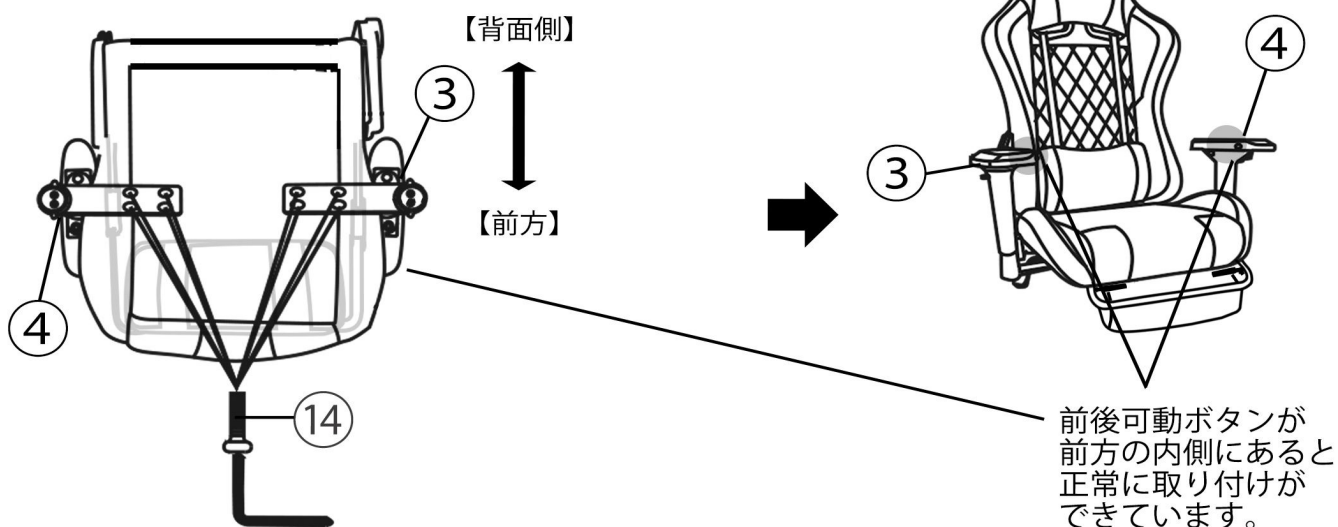


ネジ×8

⑯

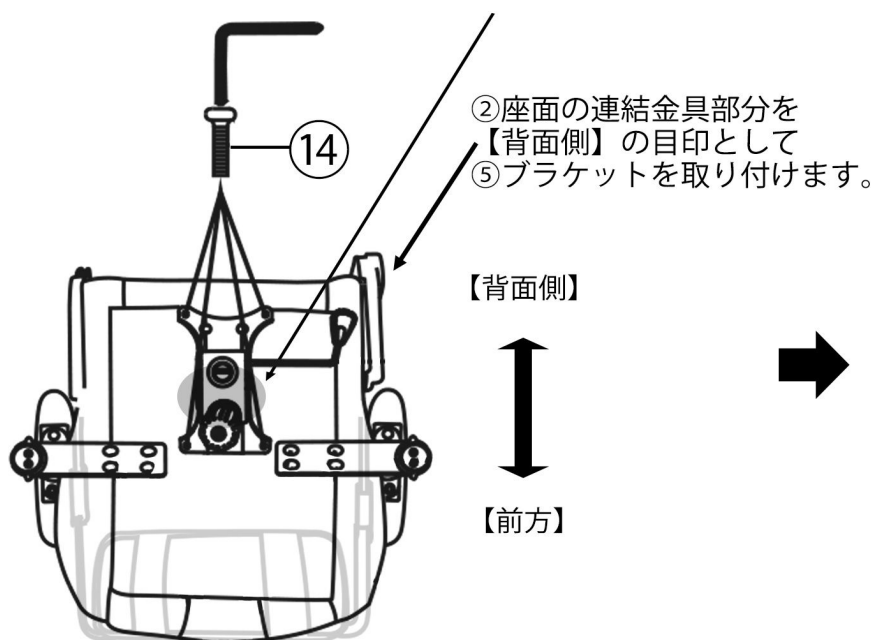


六角レンチ



手順8

②座面に⑤ブラケットを取り付けます。
必ず取り付ける前に、図の向きになるよう確認してください。
ブラケットに「FRONT」(前方)の印字があります。



用意する付属部品と工具

⑭



ネジ×4

⑯



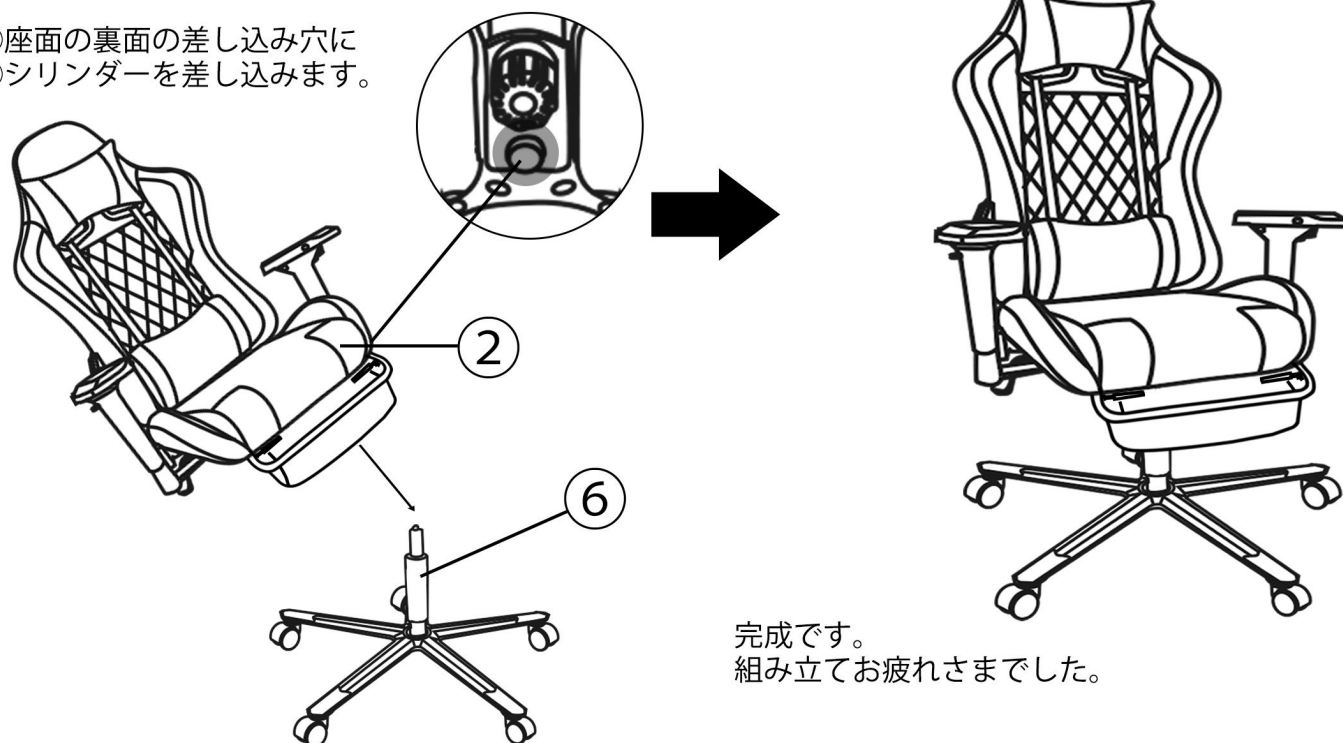
六角レンチ



組み立て方

手順9

- ②座面の裏面の差し込み穴に
- ⑥シリンダーを差し込みます。



よくある問い合わせ

■高さ調節ができない。

→使い始めや、長時間使用しなかった場合、シリンダーが正常に働いていない場合があります。
座面とシリンダーがしっかりと接続できているか、ご確認ください。
また、高さ調節は座面に強い力を与えると状況が改善する場合があります。

■座面/脚部からシリンダーを取り外したい。

→ガスシリンダーを用いたチェアは、一度組み立てるとシリンダー部分の取り外しが特に困難です。
お引越しなど、取り外す必要が生じた場合は、市販のゴムハンマーで脚部、座面下を何度か叩き、力を加える事で取り外しできる場合があります。作業は手袋をはめて怪我をしないように十分に注意して行ってください。

■キャスターの動きが悪い

→ほこりなどが付着している場合、キャスターが動きが悪くなる場合があります。ほこりは乾いた布やブラシ等で取り除いてください。毛足の長いラグの上で使うなど、使用環境が原因で動きが悪くなる場合があるので、使用環境をご確認ください。

使い方

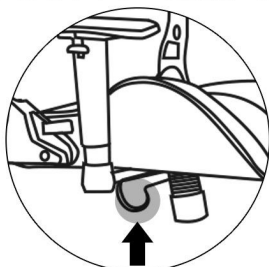
■座高調節方法

【座高を下げたい】

座ったままレバーを上げてください。

【座高を上げたい】

腰を浮かせてレバーを上げてください。



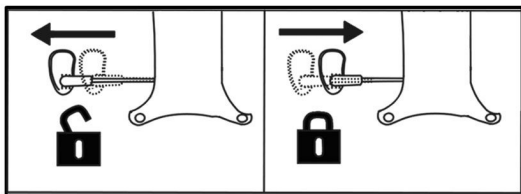
■ロック操作方法

【ロックを使用する】

レバーを引き、ロックを解除します。

【ロックを固定する】

レバーを差し込み、ロックします。



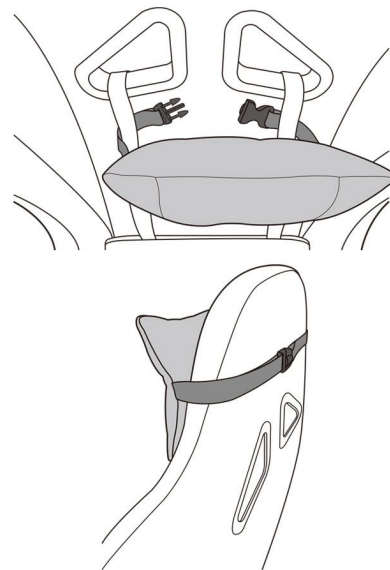
■リクライニング方法

背面にもたれながらレバーを引き
ます。
※体重をかけずにレバーを引くと、
背面が勢いよく起き上がります。
ご注意ください。



■ヘッドレスト

好みの取り付け方で、
高さ調節が可能です。

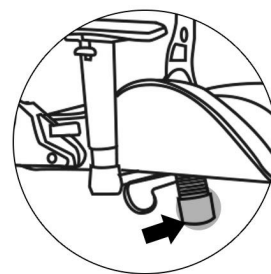
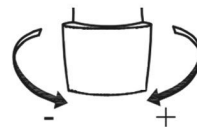


■ランバーサポート

ベルト上で高さ調節が可能です。
お好みで着脱が可能です。

■ロック硬度調節

ダイヤルを回して
硬さを調節します。
+：硬くする
-：緩くする

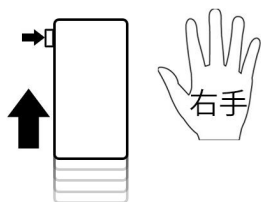


■アームレストの位置調節

※操作をする際は、指の挟み込みに注意してください。

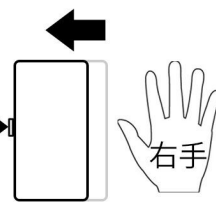
【前後に動かしたい】

ボタンを押しながら
前後に押し引きする事で
4段階、1.5cmずつ
位置を調節できます。



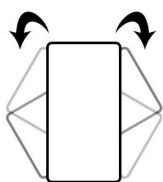
【左右に動かしたい】

ボタンを押しながら
左右に押し引きする事で
2段階、1cmの調節ができます。



【角度を動かしたい】

左右それぞれに力を入れる事で
15° ずつ位置を調節できます。



【高さを動かしたい】

つまみを持ち上げながら、
アームレストを上下に押し引きし
無段階、約7cmの間で
調節ができます。



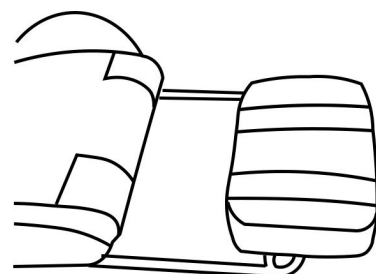
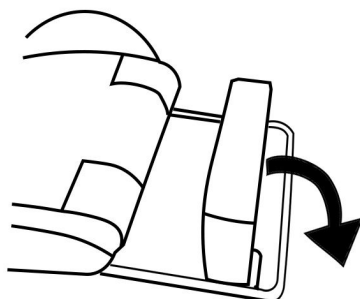
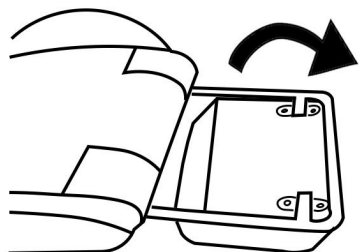
フットレストの使い方



【フットレストの出し方】

- ①フットレストを手前に引き出します。
- ②矢印の方向に回して、フットレストを出します。

ここを手前に引き出してください。



【注意】

- ・フットレストを出し入れする際に、手や指を挟まないように注意してください。
- ・フットレストの上に立ったり、座ったりしないでください。転倒など、けがや破損の原因になります。

フットレスト耐荷重：12kg

【フットレストを使わないとき】

フットレストを片付けるときは、出すときと反対の方向（矢印）に回して、座面の下にしまってください。

